

中土佐町教育研究所

研究所だより



新緑が色を増し初夏を感じさせられる季節となりました。皆様方におかれましてはご多忙な毎日をお過ごしのことと存じます。

さて、学校現場では、学校行事や様々な教育活動がコロナ禍以前のように普通に実施できるようになってきているように感じます。しかし、コロナ禍の間、中止や縮小を余儀なくされた活動も多く、どのように再開したらいいのか戸惑うことも多いのではないのでしょうか。しかし、せっかくの機会です。良い方向へ思い切って舵を切っていくチャンスであるともいえます。働き方改革の考えも重ね合わせながら、子どもにとっても先生にとっても良くなったと言える活動が増えることを願っています。

中土佐町教育研究所は設置12年目がスタートしました。令和5年度も新たなスタッフで中土佐検定の実施を中心に、児童生徒の基礎学力の定着に関する研究と取組を進めていきます。学校をはじめ、教育関係機関、保護者、地域住民の皆様と連携し、諸課題の解決に向けてともに取り組む研究機関としての役割を果たしていきたいと考えています。

また、本年度は11月22日に、中土佐町において、高知県教育研究所秋季連絡協議会が開催されます。会場を予定しております大野見小学校には、公開授業等大変お世話になります。どうかよろしくお祈りします。この協議会が、研究所の活動をさらにステップアップしていく良い機会となるよう、研究所一同努力していく所存です。本年度も中土佐町教育研究所の運営に関して、ご理解とご協力をよろしくお祈りいたします。

中土佐町教育研究所 所長 古谷 智史

目指す研究所像と本年度の取組

(1) めざす研究所像

- ☆学力向上において、基礎基本の定着を図るために中土佐検定に取り組み、学校現場の課題解決にも共に取り組む教育研究所
- ☆学校・保護者・地域からもよく見える教育研究所

(2) 本年度の取り組みの重点

① 小中学校中土佐検定の取組

- ・算数、数学、英語検定 年間3回実施
- ・漢字検定 年間2回実施（中学校のみ）
- ・結果分析（間違いランキング集の活用）
- ・検定取組支援（加力・個別指導）

② ICTを活用した小学校体育授業づくりの研究

③ 情報の収集・発信

- ・研究所便りの発行と中土佐広報による情報発信
- ・研究所間の交流
- ・各種学力調査の結果分析と中土佐検定との関連
- ・研究授業への参加や学校訪問

中土佐検定



学習の基礎基本となる、読み・書き・計算の力はどの子どももしっかり身につけておく必要があります。そのための取り組み方法の一つとして、町内すべての学校で「中土佐検定」を実施しています。「中土佐検定」は脳科学に基づいて行われます。テキストを活用して繰り返し学習することで、脳の前頭前野が鍛えられ、基礎的な学力がしっかり身につきます。子どもたちの夢や希望を実現させる手段の一つとして定着し、今年度で11年目になりました。

「中土佐検定」では、検定に合格することも大切ですが、それ以上にテキストを活用して、少しの時間でも、毎日計算練習や書いて覚えたりする取り組みを重視しています。繰り返しの取り組みが効果的であり脳の活性化につながると考えています。本年度も学校全体で組織的に取り組み、家庭での学習としても活用し、脳の活性化と学びの習慣化、基礎学力の定着に役立てていただきたいと考えています。

実施については下記のとおりです。また、中土佐検定への取り組み、実施に関して、研究所としても学校のお役に立ちたいと考えています。何かできることがあれば中土佐町教育研究所へ連絡をお願いします。

中土佐検定実施内容

1 検定の実施日

	第1回	第2回	第3回
小学校（算数）	6月14日（水）	11月15日（水）	2月7日（水）
中学校（数・英）	6月8日（木）	11月9日（木）	1月30日（火）
中学校（漢字）	5月9日（火）	9月7日（木）	

※学校の実情に応じて実施日を一週間後内に変更することができます。

2 受検級

該当学年の級を受検する。

3 検定の内容

テキストの内容から出題する。



4 検定の実施時間

小学校および中学校漢字は25分で実施する。また、中学校は50分の検定の時間を設定し、2教科実施する。なお、2教科を別々に実施する場合は、それぞれ25分で実施する。（ステップタイムや帯タイムを活用）

5 検定当日の欠席児童生徒

検定実施日より、3日後までは本試験を受検できる。ただし、学級閉鎖などで欠席が長期にわたりそうな場合は、相談のうえ、実施する試験を決定する。

6 合格ラインと合格認定証の授与

100点満点で80点以上を合格とする。なお、合格者には教育委員会が合格認定証を授与する。

7 再試験・再々試験の実施

本試験で80点未満の児童生徒については、本試験実施日から3週間をめぐりに再試験、再々試験を各学校で実施する。

8 受検免除や配慮者の児童生徒について

学校で判断し、検定1週間前までに教育研究所に連絡する。(電子媒体可)

9 採点

検定の採点は、教育研究所が行う。

10 町広報等での採点結果の公表

この制度の趣旨から、採点結果は、町全体のデータ(学年別の平均点・受検者数・合格率等)として公表する。学校別の結果は公表しない。

11 間違いの多い問題と誤答事例

教育研究所が中心となり、各学校が採点結果やデータを活用できるようにするため、検定終了後、間違いの多かった問題と誤答事例などをまとめ、各学校に配付する。授業改善、補充指導等を行い、基礎学力の定着に活かす。



研究所関係年間会合予定

本年度の研究所関係の会合は下記を予定しています。学校担当者の皆様には、事前に資料の提出等にご協力いただき、担当者会での時間短縮に努めたいと思います。各学校での組織的な取組を行う中で、成果や課題等について話し合い、まとめて下さるようお願いいたします。

月 日	内 容	備 考
5月24日	高知県教育研究所春季連絡協議会	ライブ配信
5月29日	第1回中土佐町教育研究所運営委員会	
5月30日	第1回高知県教育研究所中西部地区連絡協議会	
7月24日	第1回中土佐検定英語科担当者会、数学科担当者会 第1回中学校中土佐検定担当者会	
7月27日	第1回小学校中土佐検定担当者会	
10月中	第2回中土佐検定教科担当者会	必要に応じて
11月22日	高知県教育研究所秋季連絡協議会	中土佐町開催
2月中	第2回小中学校中土佐検定担当者会	
2月中	第2回高知県教育研究所中西部地区連絡協議会	
3月	第2回教育研究所運営委員会	

輝く子どもたち

毎年、研究所として町内各学校の校内研修会・公開授業等において授業参観をさせていただいています。感謝を申し上げます。

本年度も各学校での子どもたちの頑張っている姿を参観させていただき、「研究所だより」で紹介していきたいと思えます。お手数をおかけしますが、公開授業、研究授業等を行う場合は研究所まで連絡をお願いいたします。

また、学校に対して中土佐検定に関する子どもたちへの支援活動を行っています。その他の関係機関への支援活動については、相談のうえ検討させていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ご案内

高知県教育研究所連絡協議会が、中土佐町において下記の通り開催されます。大野見小学校・大野見中学校の公開授業、全体会、分科会等が行われます。関係の皆様のご参加をお待ちしております。

高知県教育研究所連絡協議会

日時 令和5年11月22日(水) 13:00~16:45
会場 中土佐町立大野見小学校・大野見中学校

令和5年度研究所職員

本年度スタッフです。中土佐検定の実施において、各学校への訪問や支援活動等を行います。よろしくお願いいたします。

所長 古谷智史(新任)
研究員 福中賢一
支援員 西内いち(昨年8月より勤務)



研究所便り 令和5年度 第1号 発行 中土佐町教育研究所
〒789-1301 高知県高岡郡中土佐町久礼 6663-1
TEL 0889-52-2250 FAX 0889-52-2013 発行日 令和5年5月17日